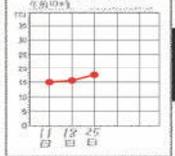
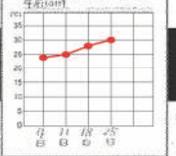
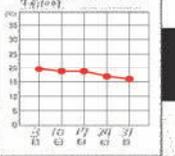
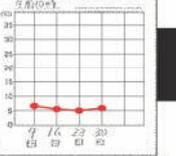
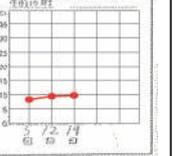


1-2	きせつ 季節と生物	___年 ___組
		名前

1 1年間、観察してきた動物や植物の記録を、下のよう^{かんさつ}に整理しました。

	4月	7月	10月	1月	3月
アゲハ	<p>アゲハ 4月15日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温15℃ 蛹虫</p>  <p>口の回りに、花の汁を舐めているのを観察。幼虫は葉の裏側に隠れて、よく見るとよく見ると見えない。</p>	<p>アゲハ 7月5日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温25℃ よう虫</p>  <p>よう虫が葉を食べて、葉のこぼれ葉が落ちて、うんちも落ちてきた。</p>	<p>アゲハ 10月3日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温20℃ 成虫</p>  <p>成虫がサクラの葉に飛んでいるのを観察。羽は黒と白の模様がある。うんちも落ちてきた。</p>	<p>アゲハ 1月15日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温6℃ サクラの葉</p>  <p>サクラの葉がまだ出ていない。気温が低いので、アゲハは冬を越すために冬眠している。</p>	<p>アゲハ 3月5日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温9℃ サクラの葉</p>  <p>気温が上がり、サクラの葉が出てきた。アゲハも冬眠から目覚め、葉を食べ始める。</p>
サクラ	<p>サクラ 4月15日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温15℃</p>  <p>花が咲き始めています。葉は出てきていますが、まだ少ないです。</p>	<p>サクラ 7月5日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温25℃</p>  <p>葉は緑色になって、葉の数も増えてきました。</p>	<p>サクラ 10月3日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温20℃</p>  <p>葉の色が赤くなって、葉の数も減ってきました。</p>	<p>サクラ 1月15日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温6℃</p>  <p>葉は落ちて、枝が裸になっています。気温が低いので、葉は落ちたままです。</p>	<p>サクラ 3月5日 午前10時 晴 桜庭のサクラ 気温9℃</p>  <p>気温が上がり、葉が出てきました。葉の色も緑色になってきました。</p>
気温	<p>4月の気温の変わり方 午前10時</p> 	<p>7月の気温の変わり方 午前10時</p> 	<p>10月の気温の変わり方 午前10時</p> 	<p>1月の気温の変わり方 午前10時</p> 	<p>3月の気温の変わり方 午前10時</p> 

(1) 観察記録の中で最も気温が高いのは、何月ですか。また、その月のアゲハとサクラの成長の様子でふさわしいものを () に書きましょう。

① 一年の中で最も気温が高い月 (7) 月

② 気温が最も高い月のアゲハの様子 (よう虫が大きくなっている)

③ 気温が最も高い月のサクラの様子 (葉の色がこくなって数もふえた)

(2) 観察記録の中で最も気温が低いのは、何月ですか。また、その月のアゲハとサクラの成長の様子でふさわしいものを () に書きましょう。

① 一年の中で最も気温が低い月 (1) 月

② 気温が最も低い月のアゲハの様子 (よう虫もせい虫もない)

③ 気温が最も低い月のサクラの様子 (葉はかれて、ほとんどない)

2-2

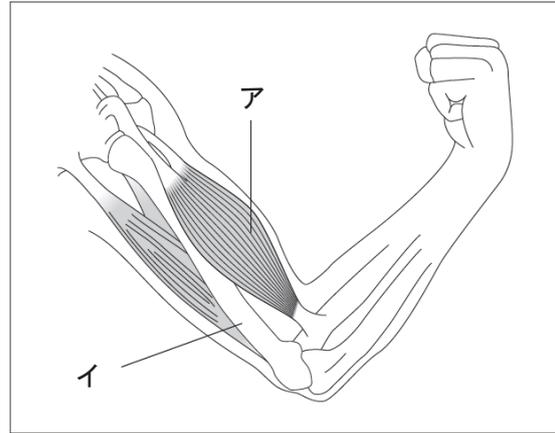
人の体のつくりと運動

____年 ____組
名前

1 人の体のつくりと運動について調べました。

(1) 次の図の**ア**と**イ**の部分の名前をそれぞれ () に書きましょう。

- ① **ア** (きん肉)
 ② **イ** (ほね)

(2) 力を入れているときと、力を入れないときの**ア**と**イ**の部分の様子について、次の文のようにまとめました。当てはまる言葉を () に書きましょう。

- ① **ア** 力を入れているときの方が、力を入れないときより (かたい)
 ② **イ** 力を入れているときと、力を入れないときのかたさは (同じ)

(3) うでやあしには曲がる場所と曲がらない場所があります。この曲がる部分の名前を () に書きましょう。

(かんせつ (関節))

(4) 人以外の動物についても調べて、次のようにまとめました。当てはまる言葉を () に書きましょう。

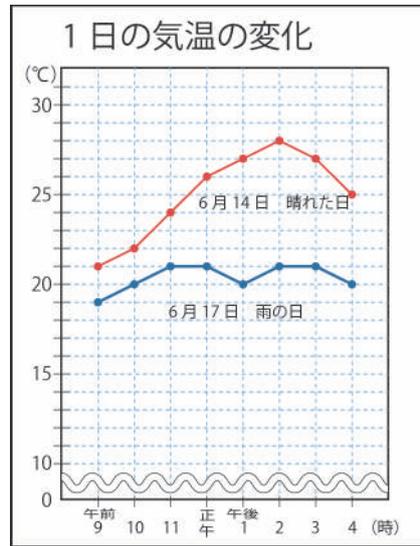
ウサギなどの人以外の動物にも、人と同じように、(ほね)、
 (きん肉)、(かんせつ (関節)) があり、それらの働きによって、体
 をささえたり動かしたりしている。

3-2

天気の様子

____年 ____組
名前

1 晴れた日と雨の日の1日の気温の変化について調べ、次のグラフのようにまとめました。



(1) グラフから、6月14日と6月17日のそれぞれの最低気温と最高気温の差は何°Cになりますか。当てはまる数字を()に書きましょう。

- ① 6月14日の晴れた日の最低気温と最高気温の差 (7) °C
 ② 6月17日の雨の日の最低気温と最高気温の差 (2) °C

(2) 晴れた日と雨の日の気温の変化のちがいについて、考えられる理由を文にまとめました。当てはまる言葉を()に書きましょう。

晴れた日は(日光)が当たることで気温は(上がり)、雨の日は(日光)が雲でさえぎられるため、気温は(あまり上がらない)。

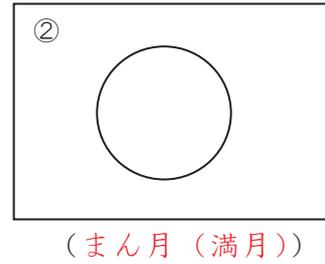
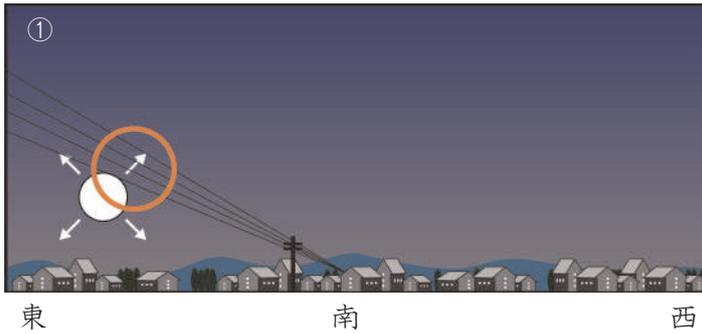
2 水じょう気に関する次の文があていれば○、まちがていれば×を()に書きましょう。

- ① 水はふっとうしていなくても、その表面から水じょう気となって、空気中に出て行き、自然にじょう発する。 (○)
 ② 日かけの方が日なたより速くじょう発する。 (×)
 ③ 空気が温まると結ろして、水じょう気がふたたび水になる。 (×)
 ④ 水じょう気は気体で、ゆげはえき体である。 (○)

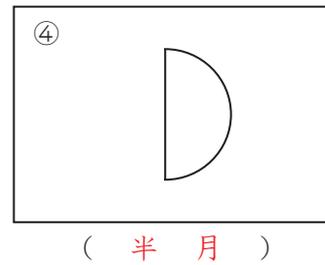
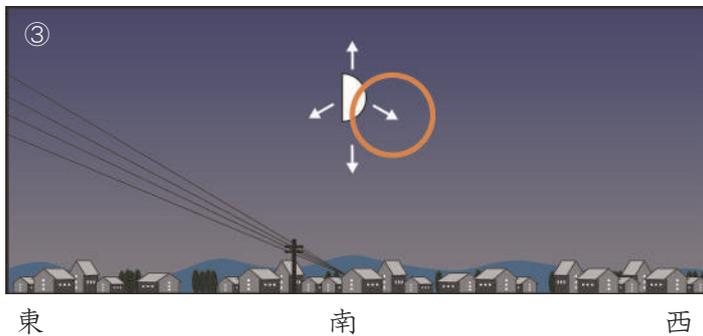
5-2	月と星	____年 ____組
		名前

1 月の動き方と名前について、次の問題に答えましょう。

- ① 下のように月が東の空に見えました。この後、月はどちらに動きますか。動く向き
の矢印に○をつけましょう。
- ② このときの月の形の名前を（ ）に書きましょう。



- ③ ちがう日に、下のように月が南の空に見えました。この後、月はどちらに動きますか。動く向き
の矢印に○をつけましょう。
- ④ このときの月の形の名前を（ ）に書きましょう。



2 月と星について学習したことをまとめました。当てはまる言葉を（ ）に書き
ましょう。

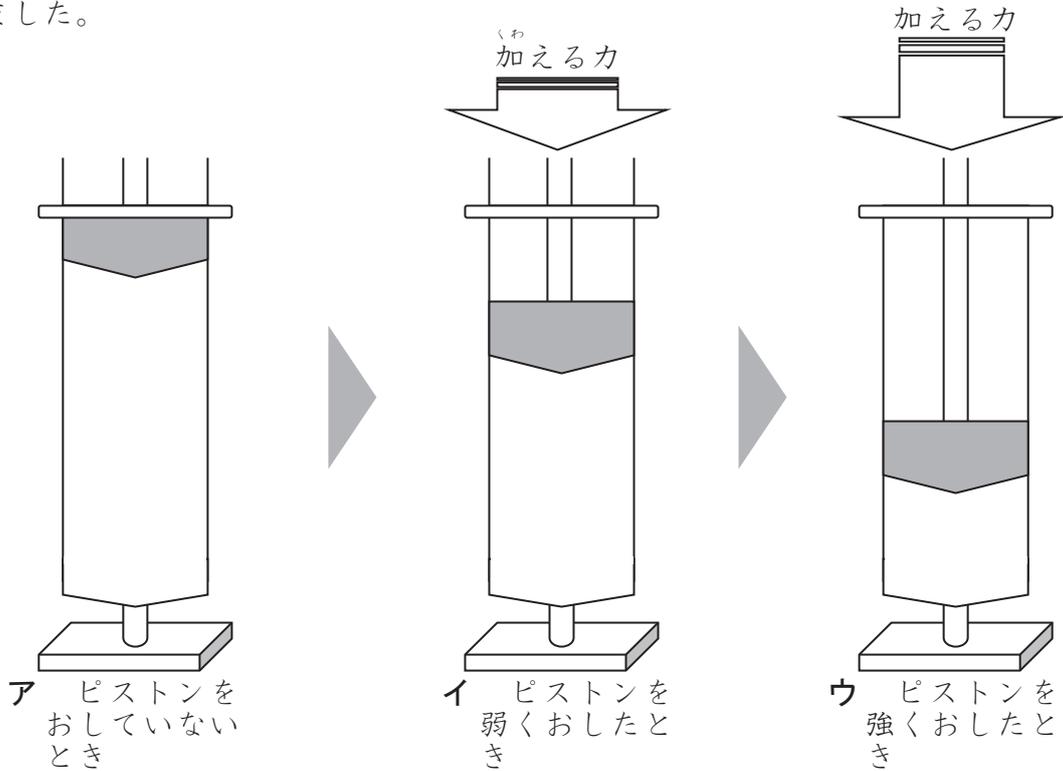
(1) 月は、(太陽) と同じように、(東) の方からのぼり、(南) を
通って、(西) の方へしずみます。

(2) 星々は、時間がたつと、位置は (か (変) わります) が、ならば方は
(か (変) わりません)。

(3) (月) には見える形がいろいろあり、(星) には明るさや色のちがう
ものがたくさんあります。

6-2	空気と水のせいしつ	___年 ___組
		名前

1 注射器にとじこめた空気や水をおしたときの、手ごたえ（おし返す力）について調べました。



(1) 手ごたえ（おし返す力）が最も小さいのと、最も大きいのはどれか、上のアからウの中から1つ選び、それぞれ（ ）に書きましょう。

① 手ごたえ（おし返す力）が最も小さい	（ ア ）
② 手ごたえ（おし返す力）が最も大きい	（ ウ ）

(2) 空気の体積が最も小さくなるのと、最も大きくなるのはどれか、上のアからウの中から1つ選び、それぞれ（ ）に書きましょう。

① 空気の体積が最も小さくなる	（ ウ ）
② 空気の体積が最も大きくなる	（ ア ）

(3) 注射器の中に、空気ではなく水をとじこめて、ピストンをおした場合、水の体積はどのようになりますか。当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

水の体積は、（ か（変）わらない ）

<h1 style="margin: 0;">7-3</h1>	金属、水、空気と温度 1	____年 ____組
	名前	

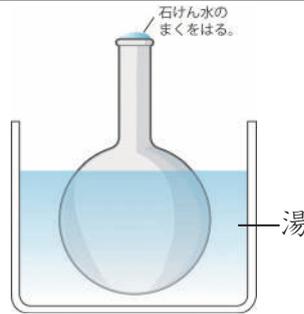
1 ものの温度と体積の関係について調べました。

(1) 実験1、実験2の石けん水のまくはどのようになるか、当てはまる言葉を()に書きましょう。

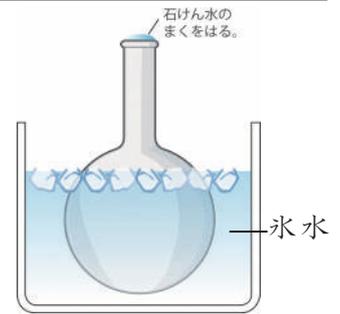
[実験1]
石けん水のまくは、
(ふくらんだ)。

[実験2]
石けん水のまくは、
(へこんだ)。

[実験1] フラスコの口に石けん水のまくをはり、フラスコを湯につけた。



[実験2] フラスコの口に石けん水のまくをはり、フラスコを氷水につけた。

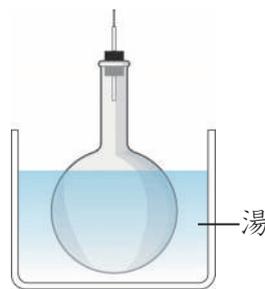


(2) 実験3、実験4のガラス管の中の水面はどのようになるか、当てはまる言葉を()に書きましょう。

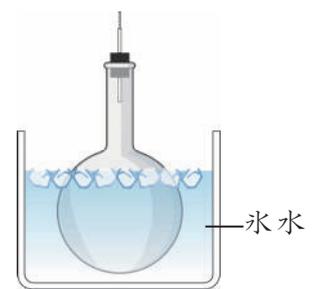
[実験3]
ガラス管の中の水面は
(上がった)。

[実験4]
ガラス管の中の水面は
(下がった)。

[実験3] 水をいっぱいまで入れたガラス管つきフラスコを湯につけた。



[実験4] 水をいっぱいまで入れたガラス管つきフラスコを氷水につけた。



(3) ものの温度と体積の関係について に書きましょう。

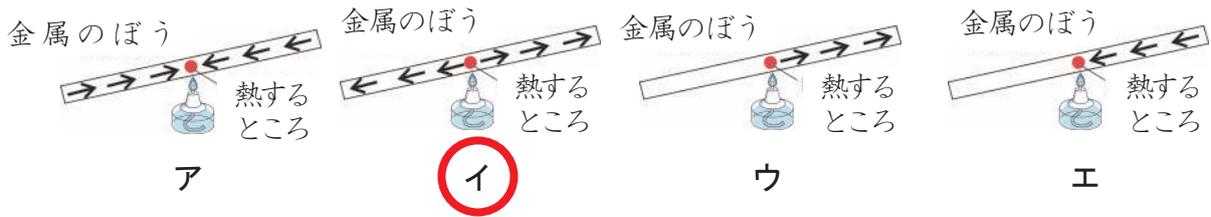
空気をあたためると、体積は大きくなり、冷やすと体積は小さくなる。

水をあたためると、体積は大きくなり、冷やすと体積は小さくなる。

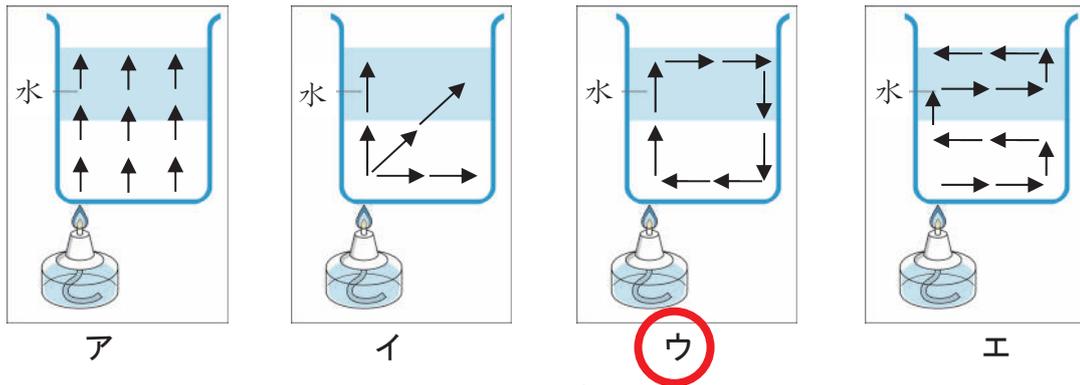
金属をあたためると、体積は大きくなり、冷やすと体積は小さくなる。

8-1	<small>きんぞく</small> 金属、水、空気と温度2	____年 ____組 名前

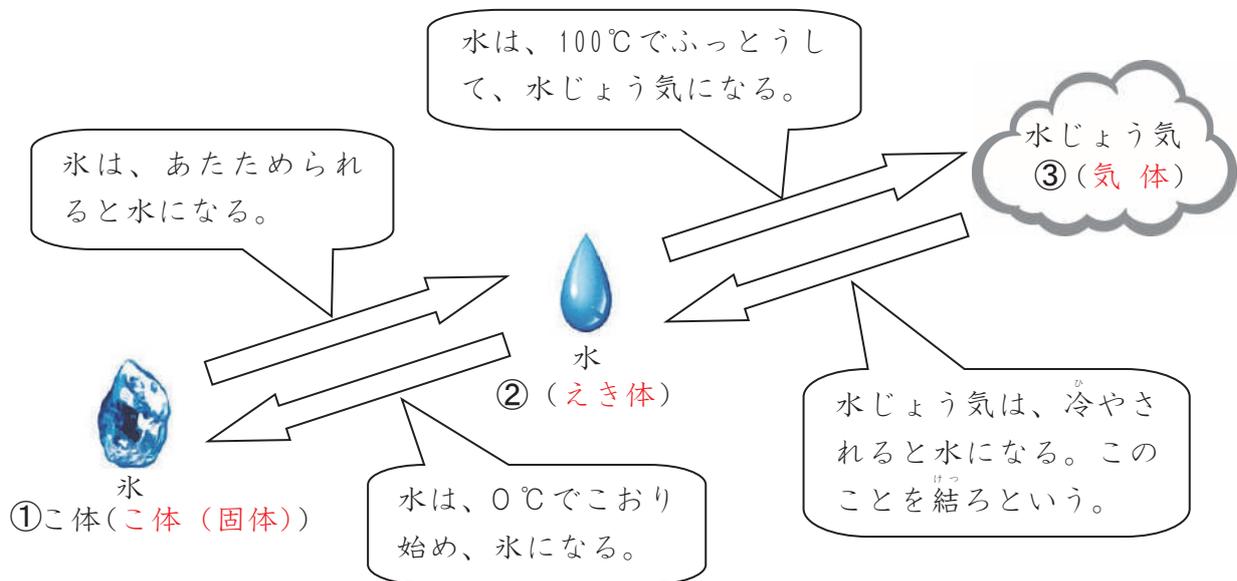
1 きんぞく 金属、水、空気のあたたまり方について調べたことをまとめました。
 (1) 金属の一部を熱すると、ほかの部分はどのようにあたたまっていきますか。正しいものを1つ選び、○で囲みましょう。



(2) 水の下の方を熱すると、どのように全体があたたまっていきますか。正しいものを1つ選び、○で囲みましょう。



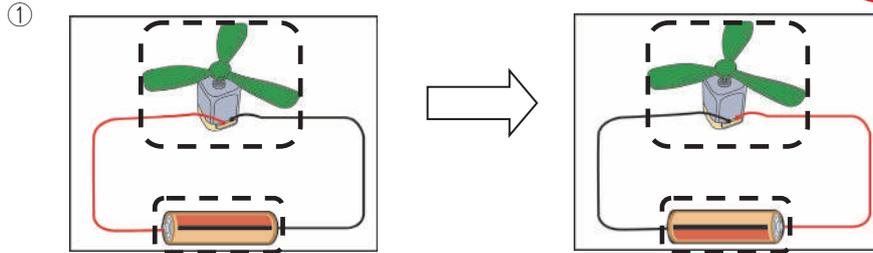
2 水は、温度によって、どのようにすがたを変えるかまとめました。当てはまる言葉を()に書きましょう。



9-1	電気の働き <small>はたら</small>	____年 ____組
		名前

1 かん電池のつなぎ方や光電池の使い方と、モーターの回り方にどのような関係があるか調べてまとめました。当てはまる言葉を（ ）の中から選び、○で囲みましょう。

(1) かん電池の向きを変えると、モーターの回る向きは（変わらない・**変わる**）。



(2) 下の図のかん電池のつなぎ方は、何という名前のつなぎ方ですか。また、かん電池1本のときとくらべて、モーターの回り方はどのように変わりますか。当てはまる言葉を（ ）の中からそれぞれ選び、○で囲みましょう。

<p>② つなぎ方の名前 (直列・へい列) つなぎ</p> <p>③ とくちょう</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>モーターが速く回る</p> <p>モーターがゆっくり回る</p> <p>モーターの回り方は変わらない</p> </div>	
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(3) 下の図のかん電池のつなぎ方は、何という名前のつなぎ方ですか。また、かん電池1本のときとくらべて、モーターの回り方はどのように変わりますか。当てはまる言葉を（ ）の中からそれぞれ選び、○で囲みましょう。

<p>④ つなぎ方の名前 (直列 へい列) つなぎ</p> <p>⑤ とくちょう</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>モーターが速く回る</p> <p>モーターがおそく回る</p> <p>モーターの回り方は変わらない</p> </div>	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

(4) 光電池とモーターを次のようにつないだとき、モーターはどのように回りますか。当てはまる言葉を（ ）の中からそれぞれ選び、○で囲みましょう。

- ⑥ 光電池に当たる光が強いと、モーターは (**速く**・ゆっくり) 回る。

⑦ 光電池に当たる光が弱いと、モーターは (速く・**ゆっくり**) 回る。

⑧ 光電池に光が当たらないと、モーターは (回る・**回らない**)。

1	虫めがねのそうさ	____年 ____組
		名前

1 虫めがねつがを使って、小さな物ものを大きくかんさつするとき、どのようにかんさつするとよいですか。当てはまることばを に書きましょう。

① 見たい物が、手で持つことができたり、動かすことができたりするとき

まず、虫めがねを目に近づける。
そして、見るものを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく見えるようにする。



② 見たい物が、手で持つことができなかったり、動かすことができなかったりするとき

虫めがねを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく見えるようにする。



2 虫めがねを使うときに、ぜったいにやってはいけないことを に書きましょう。

太陽を見ること。

3 次の①～④のかんさつしたい物を、虫めがねを使ってかんさつするとき、かんさつの方ほうとして、<A>、またはのどちらを使うとよいですか。<A>かのどちらかを () に書きましょう。

【かんさつしたい物】

- | | |
|------------------------------------|-------|
| ① サクラの木のみき | (B) |
| ② 手のひら | (A) |
| ③ 大きな岩 | (B) |
| ④ 羽化 <small>うか</small> しそうなチョウのさなぎ | (B) |

【かんさつのほうほう】

- <A> 見る物を近づけたり、遠ざけたりする。
- 虫めがねを近づけたり、遠ざけたりする。

2	おんど つか 温度計の使い方	____年 ____組
		名前

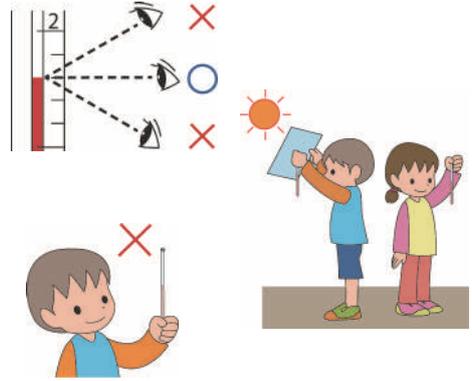
□ おんど つか
温度計の使い方

1 温度計の使い方ちゆういで注意することについて、イラストをヒントに に書きましよう。

① えきの先と、目の高さを合わせる。

② えきだめを手でも（持）たない。

③ 紙や自分の体でかけをつくる。



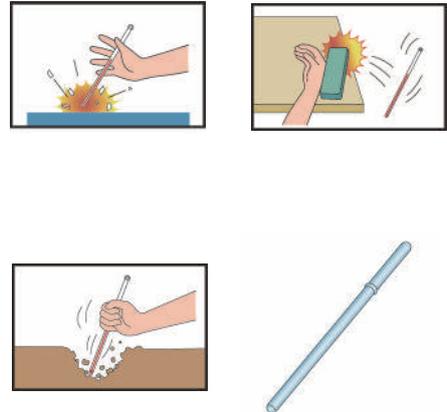
2 温度計のあつかい方ちゆういで注意することについて、イラストをヒントに に書きましよう。

① つくえの上においたままにしない。

② かたいものにぶつけない。

③ 土をほってはいけない。

④ ケースに入れて、も（持）ちはこぶ。



3 気温きんの計り方ちゆういで注意することについて、百葉箱ひようばくこをヒントに書きましよう。



① 日光が直せつ当たらないようにする。

② 地めん（面）から 1m20cm～1m50cm の高さにして計る。

③ たてもものからはなれた風通しのよいところで計る。

4	方いじしんのそうさ	____年 ____組 名前
---	-----------	-------------------

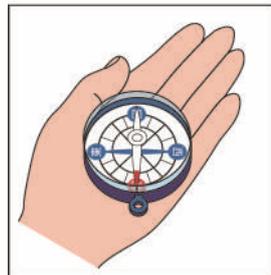
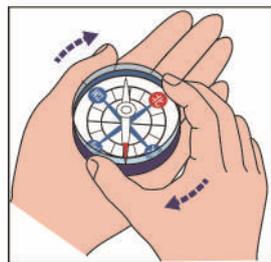
□ 方いじしんのそうさ

1 方いじしんのそうさについて、当てはまる言葉を（ ）
に書きましょう。

① はりが自由に動くように、方いじしんを
（ 水平 ）にもつ。

② 調べる物の方向を向き、（ 方いじしん ）を回し
て、はりの色のついた方に、（ 北 ）の文字を合わせ
る。

③ 調べる物の方いを読みとる。



□ 高さの調べ方

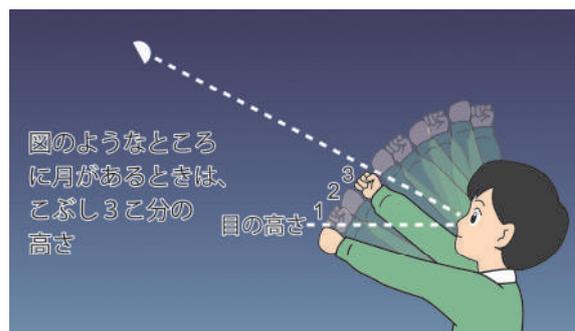
2 高さの調べ方について、当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

① 調べる物の方向に（ 体 ）を向ける。

② （ 目の高さ ）にうでをまっすぐにのばす。

③ 調べる物の高さになるまで、（ こぶし ）をつみかさねる。

④ およそこぶし何こ分になったか数える。



5	星 ^{はやみ} ぎ早 ^{つか} 見の使い方	____年 ____組
		名前

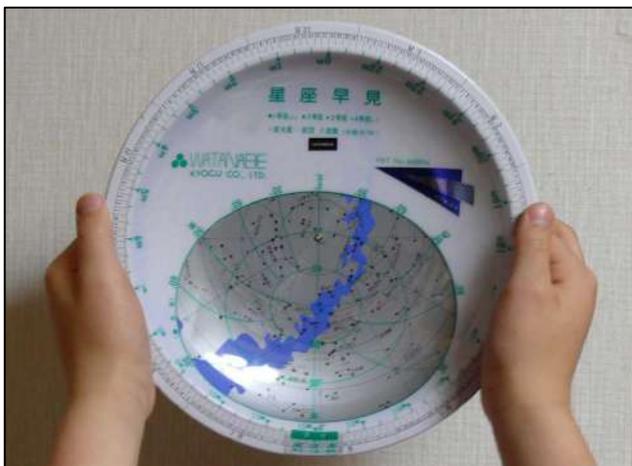
□ 星^{はやみ}ぎ早^{つか}見の使い方

星ぎ早見の使い方について、当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

- ① 2月22日20時(午後8時)の空の星を見るときは、20時の目もりを下の板の(2月22日)の目もり



- ② 南の空の星を見るときは、(南)と方いの書いてあるがわを下にする。



- ③ 頭の上にかざし、さがす星の見当をつける。



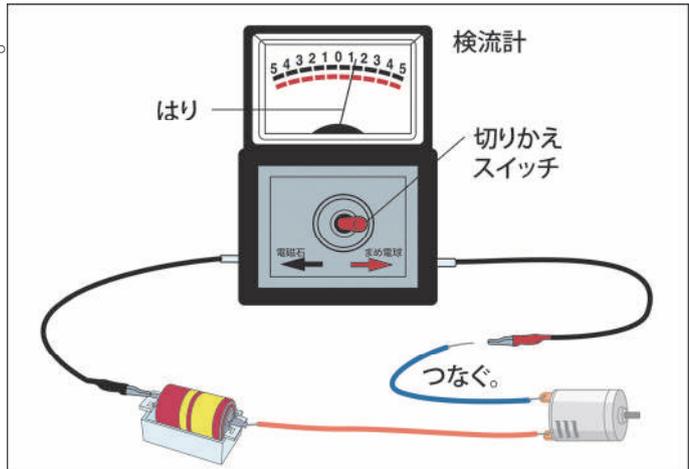
6	けんりゅうけい 検流計のそうさ	____年 ____組
		名前

□ けんりゅうけい つか
検流計の使い方

検流計の使い方について、当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

- ① 切りかえスイッチを
（ 電じしゃく ）の方にしておく。

- ② 回路の（ とちゅう ）に検流計をつないで、はりの向きとはりのさす目もりを見る。



- ③ はりのふれが小さいときは、切りかえスイッチを（ 豆電球 ）の方にする。

■ やってはいけないこと

- ✕ 検流計を（ かん電池 ）だけに
つないではいけない。

